

2025年8月7日

夏休みに「赤とんぼ」を利用する児童と保護者の皆さま

NPO 法人 ふれあい館かひろしま

理事長 森 岡 和 弘

やきものづくり
陶芸教室のお知らせ

私たちの祖先は火を利用し、土を火で焼くことによって土器などを造り、生活を豊かにしてきました。また、ものをつくること(手しごと)は人間が成長する上で大切な役わりを果たしていると考えます。文部科学省の学習指導要領でも「版に表す経験や土を焼成して表す経験」をするべきと記述されています。残念ながら多くの学校には「土を焼成する」設備が無いし、経験のある職員も少ないようです。

そこで、昨年が続いて講師においでいただき、当日「赤とんぼ」に出席している児童全員が粘土を使って焼き物を作ります。特別な追加料金は不要です。

しばらく乾燥させたあと、三原市にある窯で長時間加熱して固めます。完成まで1ヵ月あまりかかります。

粘土の量に少々余裕がありますので保護者の皆様も参加できます。ご希望の方はお早めに赤とんぼ担当職員にお申し出ください。

開催日時 2025年8月20日(水) 13:30 ~ 15:30

作るもの

- ・ 初めての児童 約500gの粘土を使います
- ・ 昨年経験済みの児童 約1kgの粘土を使います(昨年よりも難易度アップ)
- ・ 保護者 約1kgの粘土を用意します。希望者多数の場合は少なくなる可能性もあります。

持ってくるもの

- ・ 使い古しのタオル(安い薄手のタオル地・この作業後は体を拭くのには使わないことをお勧めします)
- ・ 新聞紙 大1枚(4ページ分)
- ・ 粘土で汚れてもかまわない服装で参加してください

※ 20日(水曜日)の午前中と15:30以降の生活は普段と同じですから、いつもの道具を忘れないでください。